

■ 報道関係者各位

アクアクララグループ最大製造能力の熊谷プラントが竣工しました ～ “生活” “環境” “健康” の創造を目指す、環境配慮型プラント～

アクアクララ株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：赤津裕次郎)は、製品供給力の強化を目的として埼玉県熊谷市にて建設を進めてきた新工場（アクアクララ熊谷プラント）が、この度無事竣工いたしましたことをご報告いたします。



1、背景

現在、アクアクララグループでは、全国 62 箇所（※1）に製造工場を有しております。昨今の急激な需要増に対応し、同時に災害時などの飲料水供給支援体制の強化を目的として、十分な供給力を確保するためにこのたびの大規模プラント建設が計画されました。

※1 当該プラントは 62 番目の製造工場となります。

2、特徴

当該プラントは、従来型のプラント設備と比較し 2 倍以上の製造能力を誇り、アクアクララグループとしては最大規模の製造能力を持つプラント設備となります。またグループを挙げ 3R 活動（Reuse・Reduce・Recycle）を推奨している環境訴求企業として、徹底したエコへのこだわりが随所に見られます。例えば、製造工程の中で使用した水の排水部分については、洗浄用などで可能限り再利用のうえ処理されることで、限りある水資源の有効活用化を実現しています。また、エネルギー面においては、太陽光パネルや LP ガスコージェネレーションシステムなどの発電設備の導入やガスヒートポンプ空調を採用することで、これまでにない省エネ・節電化を実現しました。アクアクララでは、これからも循環型・低炭素社会の形成にグループを挙げて取り組んで参ります。

3、概要・スペック

- ▼名称 アクアクララ熊谷プラント
- ▼所在地 埼玉県熊谷市妻沼西 1 丁目 51 番
- ▼面積 敷地：6,977.18 平米 建築：2,555.80 平米 延床：2,553.20 平米
- ▼着工/竣工 2011 年 9 月/2012 年 8 月
- ▼総工費 約 8 億 1 千万円
- ▼生産能力 900 本/毎時（アクアクララ 12 リットルボトル）

▼主な設備 《製品製造設備》

オートデキャッパー（空ボトル自動キャップ剥き取り装置）×1台

オートプレリンサー（自動予備洗浄装置）×2台

搬送コンベア（駆動・フリー）×1式

リンサー（ボトル洗浄殺菌装置）×2台

フィルター（製品水自動充填装置）×2台

キャッパー（自動キャップ取り付け装置）×2台

インクジェットプリンター（日付け印字装置）×2台

ブローア（ボトル水滴除去補助装置）×2台

シュリンクラベラー（シュリンクフィルム自動装着装置）×1台

ロボットパレタイザー（ボトル自動箱詰め装置）×1台

RO装置（造水量≒13 m³）×1台

※RO装置ユニット内にミネラル原液打ち込み装置完備

紫外線殺菌装置・UF（ウルトラ フィルター）設置×1式

《エコ関連設備》

LPGガス・コージェネレーションシステム（停電対応機） 35kw×1台

太陽光発電設備 50kw×1式

GHP空調 30馬力×2台

LPGガスバルク供給設備（1t×2基）

▼その他 プラントの稼働状況は、遠隔監視システムにて外部からのモニタリング及び警報履歴の確認が可能。トラブル時は各担当者の携帯電話やPC等へ異常警報が発報されます。プラント装置全体の操作は専用のタッチパネルにて一括運転・交互運転・単独運転の切替が可能。アクアクララ製造工程のほとんどをオートメーション化した最新型のプラント設備です。

4、竣工式について

来る8月28日（火）に、現地プラントにおいて竣工式並びに内覧会を実施いたします。ご取材のお申込みをいただける場合は、下記連絡先までお問合せください。

■アクアクララのご紹介

全国各地の優良地場企業と契約し、高純度デザインウォーターの製造から販売、宅配に至るまでを一貫して行う事業をフランチャイズ展開。オフィスや家庭向け専用ウォーターサーバーの業界最大手となっている。

□所在地：東京都港区高輪 3-5-23 SIA 高輪台ビル 9F

□代表取締役社長：赤津裕次郎

□事業内容：

- ・清涼飲料水製造・宅配事業
- ・清涼飲料水宅配フランチャイズ本部事業

<http://www.aquaclara.co.jp/>

[本件に関するお問い合わせ先]

アクアクララ株式会社 経営戦略室 担当：内海、黒澤、横山

TEL 03-5795-2851 FAX 03-5795-2945

E-mail：pr@aquaclara.co.jp
